



- 作業1 地図中の①～⑩の□に名称を記入しよう。
- 作業2 地図中の㉖～㉚の□に国名を記入しよう。

首都が北京で急速に経済が発展している国

㉖

首都がウランバートルで遊牧がさかんな国

①

世界で一番大きな湖

①

①

③

流域で古代文明が発達した大河

㉗

標高3000mをこえる高原

②

朝鮮半島南側にあるIT産業や造船業がさかんな国

㉘

㉘

アジアで最長の河川

④

④

1997年にイギリスから返還された地域

⑤

⑤

中国を發し、各国を流れる国際河川

⑥

⑥

東南アジアでもっとも人口が多い国

㉙

㉙

工業化が進んだ都市国家

㉚

㉚

仏教徒が多く、米の生産がさかんな国

㉛

㉛

イスラム教の聖地メッカがある国

㉜

⑦

流域で古代文明が発達した川

⑩

⑩

世界最高峰のエベレストなどが連なる山脈

⑨

⑨

ヒンドゥー教徒が多い国

㉝

㉝

ヒンドゥー教徒がもくよくよ沐浴を行う川

⑦

⑦

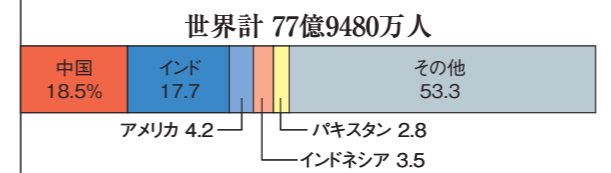
砂漠が広がる半島

⑧

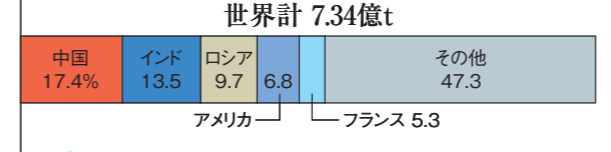
⑧

- 作業1 資料2～資料4を見て、中国を赤色、インドを青色でぬろう。

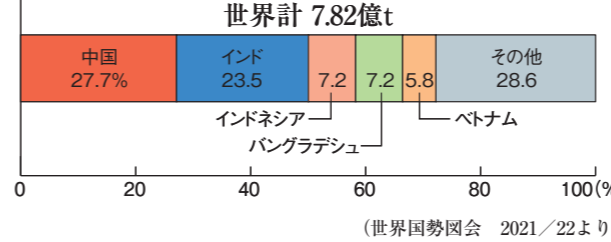
資料2 人口の割合 -2020年-



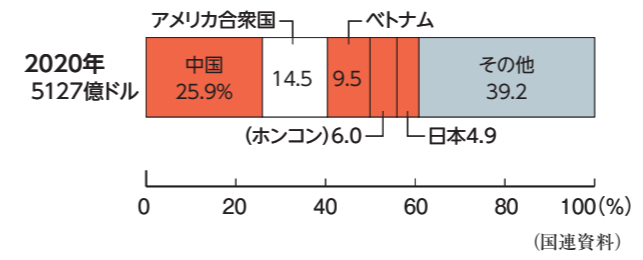
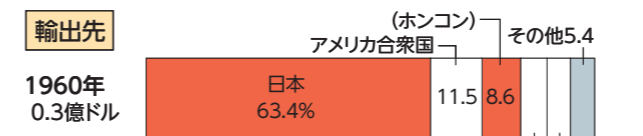
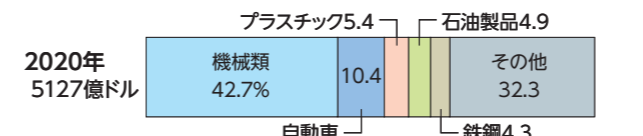
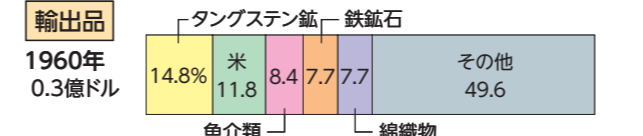
資料3 小麦の生産量 -2019年-



資料4 米の生産量 -2019年-

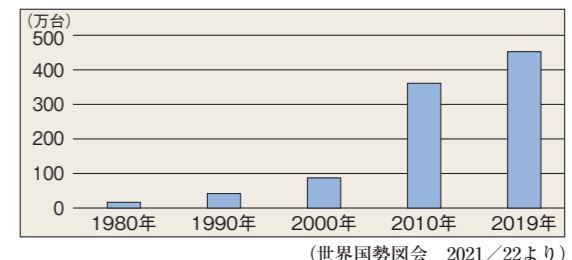


資料5 韓国の輸出先と輸出品目の変化



- 研究1 資料1を見て、インドの自動車の生産台数の変化について気づいたことを書こう。

資料1 インドの自動車の生産台数 (万台)



- 研究2 資料2～資料4を見て、人口と穀物の生産量の関係について気づいたことを書こう。

- 作業2 資料5の韓国の輸出先を見て、アジア州の国を赤色でぬろう。

- 作業3 1960年と2020年の韓国から日本への輸出額をそれぞれ計算して答えよう。

- 研究3 資料5を見て、韓国の1960年から2020年までの輸出品や輸出先の変化を説明しよう。



作業1 世界各地の時刻はどのように決められているか。教科書P.24を見て、①～⑤の
に語句や数字を記入しよう。



NHK for School
「時差の求め方」

〈標準時と時差〉

世界の国々は、基準とする経線である① を決め、そこで太陽の高度が最も高くなる時刻が正午になるように② をそれぞれ定めています。

各国が定める標準時子午線の経度が異なると、時刻にずれが生まれます。このずれを③ といいます。

地球は24時間で1回転して360度回るので、1時間あたりを計算すると、 $360 \text{度} \div 24 \text{時間} =$ ④ 度 となり、標準時子午線の経度④ 度 ごとに、1時間の時差が生まれます。

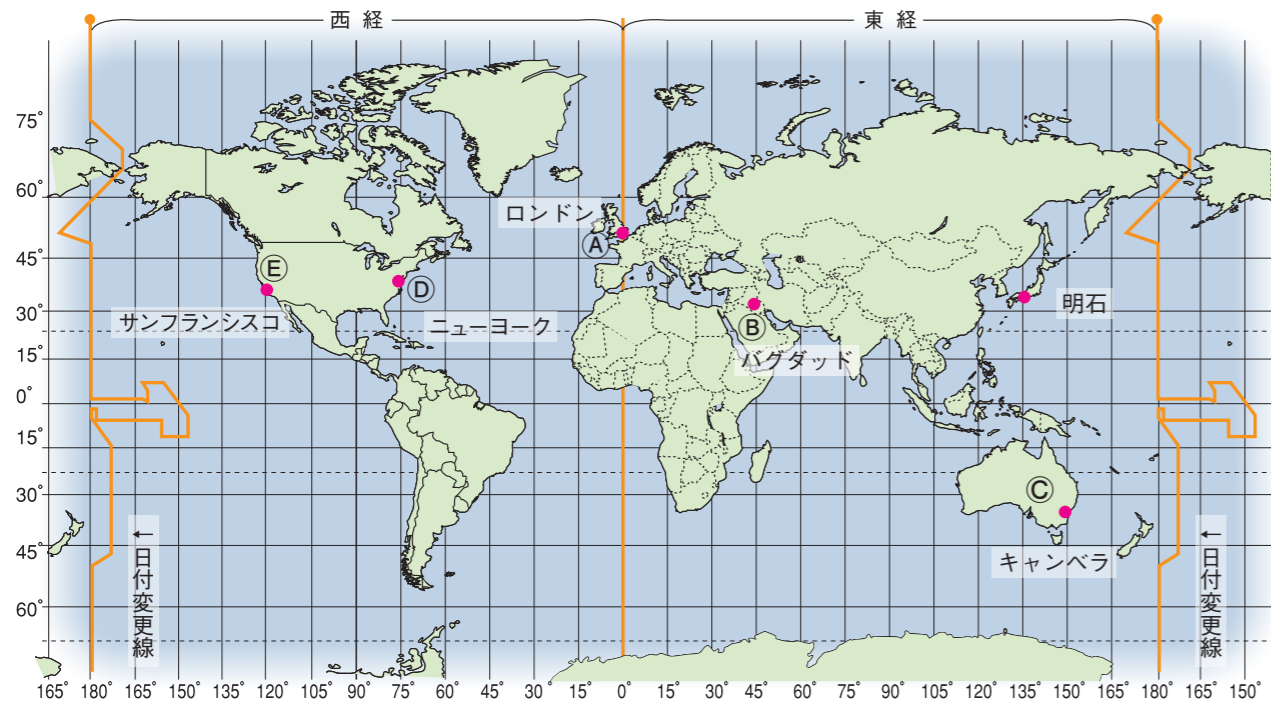
時差は次のような計算で求められます。

$$\text{時差} = \text{調べたい都市と都市との経度の差} \div \text{④ () 度}$$

〈各国の日付の決め方〉

1日の始まりと終わりの線を⑤ といい、太平洋上に設けてあります。この線は東からも西からも、経線がおよそ180度となる場所にあります。

作業2 日本の明石（東経135度）が1月1日正午の時、下の地図上のA～Eに示す都市について、日本との時差と日時を記入しよう。

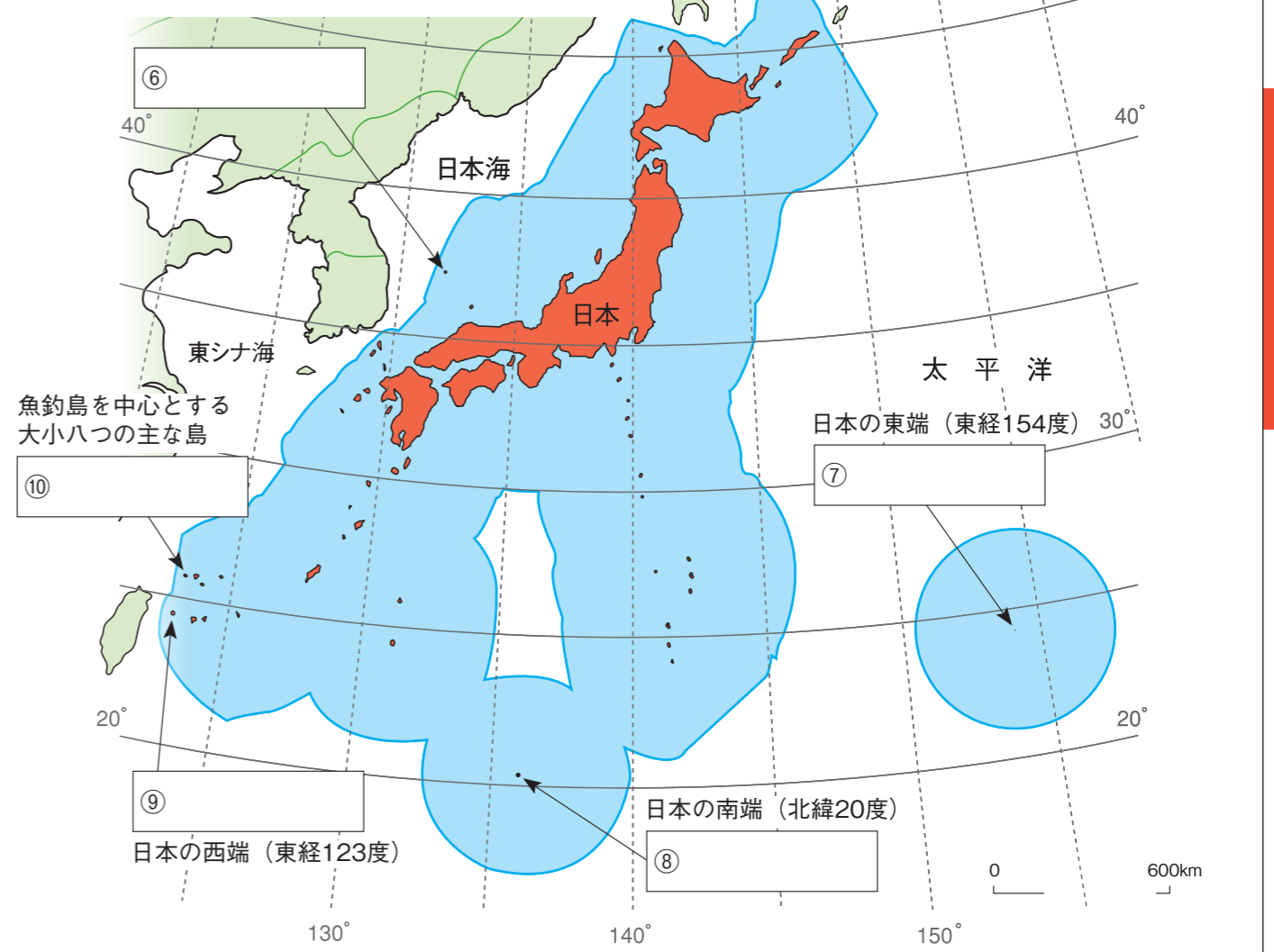


都市名	経度	日本との時差	日	時
① ロンドン	度	時間	月 日 (午前・午後)	時
② バグダッド	(東経・西経) 度	時間	月 日 (午前・午後)	時
③ キャンベラ	(東経・西経) 度	時間	月 日 (午前・午後)	時
④ ニューヨーク	(東経・西経) 度	時間	月 日 (午前・午後)	時
⑤ サンフランシスコ	(東経・西経) 度	時間	月 日 (午前・午後)	時

作業1 ①～④の に島名を記入しよう。また、これらをまとめて何というか、⑤の に記入しよう。

作業2 下の地図の⑥～⑩の に島や島々の名称を記入しよう。

作業3 日本の領土を赤色、排他的経済水域を水色でぬろう。



作業4 右の図は、領海・領空および接続水域、排他的経済水域をあらわしている。⑪～⑬の に語句を記入しよう。

